



呉地域特産イチジクとトマトを食材に 学生考案レシピで試食会開催

広島国際大学（東広島市、学長/焼廣益秀）医療栄養学部は、今年度実施してきた「ひろしま地産地消推進事業」の集大成として2月18日、JA呉グリーンセンターで試食会を開催します。

本事業は、学生が広島県産農林水産物の生産者との交流、レシピ開発などで食材への理解を深め、学内外のイベントを通じて広く地域にPRすることを目的にスタートしました。今年度着目したのは、呉地域の特産品イチジクとトマト。江田島のイチジク農家、沖美町と倉橋島のトマト農家を訪問し、特産品の魅力を学んだ学生が、イチジクを使ったサラダやケーキ、トマトスープなどのオリジナルレシピを考案しました。

試食会では、イチジクのお菓子、トマトスープのほか、これまでの試食会で好評だったレシピ数点を、JA呉グリーンセンターを訪れる市民に提供します。



イチジク農家を訪問した学生ら



倉橋島の「お宝トマト」

つきましては、概要をお知らせしますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

.....【概要】.....

1. 日 時：2016年2月18日（木）11：30～13：00
2. 場 所：JA呉グリーンセンター（広島県呉市西中央1丁目2-25）
3. 試食品：江田島のイチジクを使ったお菓子 200食
沖美町の「アイミイトマト」・倉橋島の「お宝トマト」を使ったスープ 200食
※そのほか、学生考案のレシピから数点を各30～50食提供
4. その他：試食会当日、学生考案のレシピを配布し、継続してJA呉グリーンセンターに設置予定。

■取材の申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 広報室（坂井・中神） TEL：0823-27-3102、携帯：090-3038-9927